

神奈川ウォーキング参加 H26-18



日時 : 平成 27 年 1 月 25 日 (日) 集合 : 秦野駅 9 : 0 0

コース : 秦野駅→権現山→弘法山→念仏山→高取山→聖峰不動→比々多神社→雷電神社→鶴巻温泉駅

吉野会長 L「公式 28,000 歩 山歩き歩幅小さく 1.6 km とします」 (伊藤自宅含め 31,000 歩)

参加者 : 吉野 L・熊坂 S L・佐藤伊・勅使河原・五十嵐志・五十嵐し・小野里・新谷・河野・加来・高橋紀
・山下・山口・伊藤真 合計 14 名

天候 : 晴

KWC 2015 新年第 6 回目ウォーキングの日曜日、吉野会長 L <健脚> 1.7 km【高取山から比々多神社(三ノ宮) ハイキング】。「健脚」とは云いながら「初詣ハイキング」の歌い文句。天気予報は快晴、秦野駅 9 : 0 0 スタート、権現山展望台から青空の富士山が間違いなく見られると信じて、「秦野—表丹沢バードビューマップ」が有り確かめたら、個々の山は体験済みの様です。秦野市街地約 100 m h から高取山 556 m h の尾根道歩き、これならついて行けそうだと連日過密スケジュール最中でしたが、前日 PC 伝助登録。9 時集合でしたが武蔵溝ノ口駅発 7 : 33、登戸駅乗換、小田急秦野駅到着 8 : 41。電車車窓から快晴青空！ 1/10 (土) 藤沢七福神巡り、江の島大橋からの「けむり富士」と変わらぬ富士が見られそうだと胸わくわく参加しました。吉野会長の「健脚」機関誌紹介では 1.7 km と有りますが、アップダウンを含め 2.0 km 位は歩くだろうと覚悟して装備し参加しました。結果は厳しい登りと下りの歩きでしたが最高の高取山尾根道ウォーキングでした。

先頭ガイドは若熟女熊坂さんを指名され、吉野会長は最後尾で参加者の状況把握し歩行することで出発しました。

【ハイキングコース】高取山尾根歩き



【標高】

秦野駅 (約 1 0 0 m) → 権現山 (2 4 4 m) → 弘法山 (2 3 5 m) → 善波峠 (2 1 0 m)
 → 念仏山 (3 5 5 m) → 高取山 (5 5 6 m) → 聖峰 (3 8 0 m) → 比々多神社 → 雷電神社
 → 鶴巻温泉駅 (約 3 0 m)・・・約 4 5 0 m～5 3 0 m のアップダウン歩きです
 善波峠 → 吾妻山 → 鶴巻温泉の — 線コースはショートカットの楽々 7 km のハイキングコースです。

【秦野駅】吉野会長お迎え 水無川の河原で五十嵐志さんのストレッチ、吉野Lコース説明と先導役熊坂さん

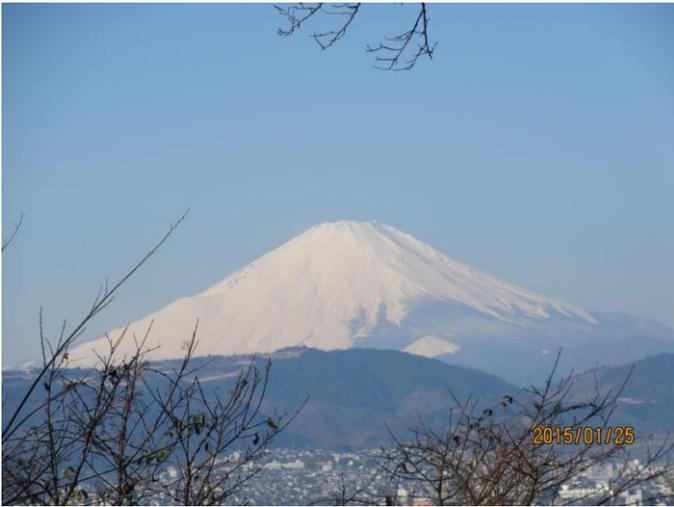


水無川、澄み切った水辺の鴨を見ながら楽ちん歩行ですが、金目川の橋を渡ると「弘法山登山口」登山開始



今日のコースはハイキングコースで標識が随所に有り助かります。浅間山・権現山・弘法山展望台は良く来た道です。道路脇駐車場所から権現山を経て弘法山太子堂へ向かいます。

9:52 【弘法山公園】からと【権現山展望台】から見た富士山 10:10~10:25 5,000歩



展望台からの展望。富士山を挟んで右側に大山と、左側遠くには↓箱根アルプス連山が見える。
吉野会長に山の名前を教えてもらっても覚えられない



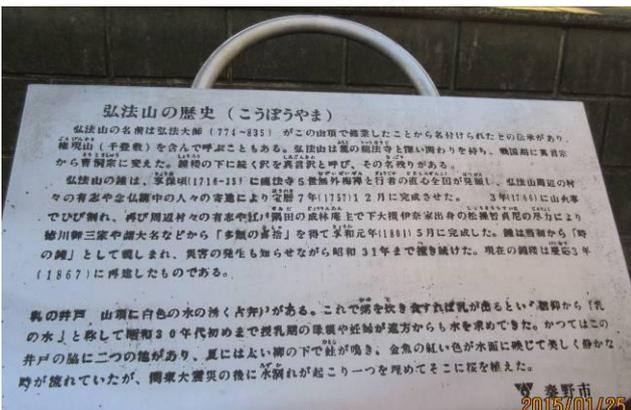
「森に生きる石」像 今田富二男作

しばらく行くと分岐点で右、太子堂へ向かいます



【弘法山】弘法山の歴史

鐘樓と「弘法山」看板





【弘法太師堂】は開放されておりました
 今日のウォーキング安全祈願しました
 吉野L今日のウォーキングテーマは「初詣ハイキング」です。
 太師堂前で集合記念写真を撮りましょう

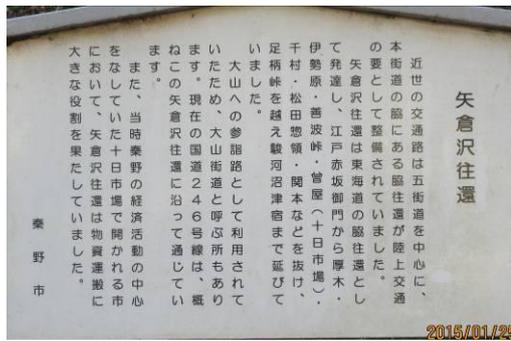


ミカンの安売り、重たいが買いま〜す 大山蓑毛参拝道標識がありました。我々はその途中の高取山へ登ります



このあたりのミカンは「フジミカン」と云っておりました。

矢倉沢往還の標識がありました



お地蔵さんに迎えられると「聖峰」「高取山」標識、「腹減った～」



昼食は「高取山」です。その前に念仏山に行きますが、獣、下山防止の鉄柵扉、最後尾は吉野会長L、閉めてく

れるでしょう！



【念仏山】 357m 11:38 6,500歩 眺めの良いところです

赤頭巾地蔵さん目立ちます



「この山頂で念仏を唱えると山裾の集落まで聞こえた」と記してあります

念仏山の由来

この山は、地図に記載されていない山ですが、昭和15年頃(1940年)まで旧名古木村の村人によって、この山頂で念仏講が行われていました。

念仏とは、仏を信じて南無阿彌陀仏を唱えることであり、この山頂で南無阿彌陀仏を唱えると山裾の集落まで聞こえたと言われております。

相模風土記によると、

秋葉、愛宕、金比羅を合社
太郎坊、次郎坊、山乃神、稲荷を合祠して末社と記載されている。

秋葉とは、静岡県の秋葉神社	祭神 火之迦具土神	総本社は火伏の神
愛宕とは、京都府の愛宕神社	(おむね小高い丘や、山頂にまつり信仰されている)	
金比羅とは、香川県の金比羅宮	祭神 大物主命	
山乃神とは、大山阿夫利神社	祭神 大山津見神	
稲荷とは、京都府伏見稲荷大社	祭神 宇迦之御魂神	
太郎坊、次郎坊とは、	天狗	



高取山への尾根道は急斜面です、今日一番厳しい登山です。



木の根っこが滑り止めになりますが、急斜面ロープが張られている難所も有り【聖峰不動尊】は高取山登山後行きます



お腹空いてたまらない先行Sさん姿見えず、平塚仲間Oさん「お～いSさん～ん！」Sさん「は～い」返事あり安心して頂上に向かう。白い鉄塔が目印だが林の中からは見えない。鉄塔はNHKで数名がおられました。

【高取山】頂上到着12:43～13:05 昼食 14,000歩



「高取山頂上556m」証拠写真熊坂SL代表で、伊藤も撮ってもらう。



頂上は風がありお弁当も寒い。当初30分間の昼食休憩予定を繰り上げ13:10集合写真撮影後下り、「聖峰」に向かいます。

高取山山頂556m集合写真、この頃になると雲も出てきて、少し逆光で熟男組お顔が黒くなりました



ここからの下り急斜面、ステッキを使いました。吉野L「前との間隔2段あけて注意して降りて下さい」



【聖峯不動尊】



ひしの みね
聖 峯

栗原の西方に群立する山々の中央に、お椀を伏せたような山が聖峯である。標高375メートル。聖峯の名は古い伝説のなかに生まれた。

天平の頃、紀伊国、高野山のふもと天野郷に、阿字の長者とよばれる賢女がいた。一夜一人の旅僧が夢枕に立ち、「私は世の中を救おうとする大願をもっているが、しばらく長者の胎を借りたい。」と言うと長者の口の中へ入ってしまった。やがて長者には立派な男の子が誕生し、長者は不思議な夢にちなみその子に「救世若」という名を付けた。

「救世若」は比叡山に登り、円仁慈覚大師について修行をつま当地に來たのは貞観のはじめ頃(859年頃)であった。「救世若」は人々から「天野の聖」又は「子の聖」と呼ばれ当峰を選んで不動尊をまつり、また、自らの練行の場としたので、聖峰の名が起きた。

「救世若」は非常に長寿であったことや、足腰の病の神として人々にまつられている。

「安産祈願・・・?もう関係ないわよ・・・?」



蠟梅が咲いて歓迎してくれました

伊勢原市街を見下ろす

伊勢原c c



「九十九曲り」の道を下ります。以前数えたが 64 曲りしか無かったよ! 聖峰不動正面入り口側に出ると可愛い



カップル地蔵さん



久昌山「保國寺」曹洞宗
大きなお寺でした



保國寺正面入り口の地蔵さん



東京農業大学



比々多神社の横に在る池



【比々多神社(三之宮)】



比々多神社(ひびたじんじや)は 神奈川県伊勢原市三ノ宮に鎮座する神社。

『延喜式神名帳』記載の比比多神社(相模国の延喜式内社十三社の一社)とされるが後述のように論社も存在する。大磯町国府本郷で行われる国府祭(こうのまち)に参加する相模五社の1社で相模国三宮に当たり、所在地名の「三ノ宮」は当社にちなむ。旧社格は郷社で、現在では神奈川県神社庁による献幣使参向神社となっている。



「初詣ハイキング」証拠写真(いる人だけで撮りましょう)



御神像

豊樹淳尊 トヨクムヌミコト
(またの名を豊国主尊 トヨクニヌシノミコト)
国土創造の神さま 大地・開発・発明・創造

天明玉命 アメノアカルタマノミコト
玉造りの神さま 不思議な霊力発揮・子宝

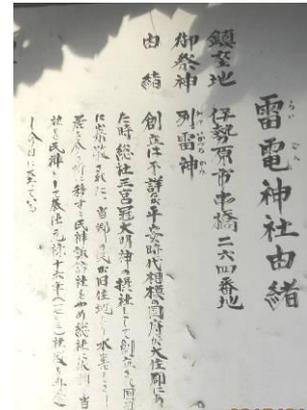
稚日女尊 ワカヒルメノミコト
機織りの神さま 衣料

日本武尊 ヤマトタケルノミコト
叡智と武勇の神さま 出世・開運・除災・交通

先程登った山を振り返り見る。東名高速道を潜り伊勢原^{こうと}神戸地区田園地帯を、立派な庭木がある農家の小道を歩く。



【雷電神社】 15:25



五十嵐志さんによるクールダウン



「都筑イチゴ」ハウス傍を通り（買われた方も有りましたが¥650高い？）小田急線踏切を渡り鶴巻温泉駅に向かう。途中神谷さんから携帯に電話入る。集合時間を10時と間違えて参加出来ず、代わりに1人で大山に登られたようです。流石御立派です。吉野会長と携帯代わり「希望者で伊勢原サイゼリアにてアフターをやるので、合流しましょう。」その席で吉野会長Lから反省も含めた大山登山感想文を出すよう依頼されました。

【鶴巻温泉駅】 16:00解散、アフター希望者は「伊勢原駅」下車「サイゼリア」16:40～18:00

アフターは神谷さん合流6人でしたが28,000歩良く歩いた御褒美の生ビールは最高でした。19:30健康的な時刻に帰宅、風呂上がりNHK大河ドラマ山口弁を思いだし「花燃ゆ」を見ながら晩酌出来ました。

編集後記：健脚コースですが高取山尾根歩きは初体験でした。富士山はやはり10時頃までで、今年は1/10(土)「藤沢七福神巡り」江の島大橋からの富士と今日権現山展望台からの2景を観ることが出来ました。快晴に恵まれ雨降り山の大山に感謝し、吉野会長Lにも厚くお礼申し上げます。いつものボケ防止用の日記帳「メモと写真」です。神社説明文はHPから引用しました。誤記や失礼な記述があるかも知れませんが悪しからずお許しの程。

【番外編】 1/10(土) 江ノ島大橋からの「けむり富士山」 左10:10 右10:40

